



メディアアート、ゲーム、アニメーション、マンガ等の
メディア芸術領域のクリエイター40組による創作・発表活動の成果を一堂に紹介！
令和6年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業
成果発表イベント「ENCOUNTERS」開催のお知らせ
クリエイター向けのセミナーやトークイベントも開催します。



文化庁では、次世代のメディア芸術分野を担う若手クリエイターの創作活動を支援する「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」を平成23年度より実施しており、今年度も事業の成果発表イベントとして「ENCOUNTERS」を開催いたします。

成果発表イベントの中で、今年度の採択クリエイター40組による創作・発表活動の成果やワークインプログレスを紹介する「成果プレゼンテーション展」を実施します。また、本事業において過年度に採択されたクリエイターの招待展示・映像上映も同会場にて行う他、クリエイターによるトークやワークショップ、セミナー等の関連イベントも開催します。

会期中の週末には、成果発表イベントを通じ、様々なクリエイターの表現の背景にあるコンセプトメイキングや表現技法、制作プロセス等を紹介することで、次世代のクリエイターが想像力に触れ、今後の創作活動のヒントにつながる機会を創出します。

開催概要

令和6年度文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業 成果発表イベント「ENCOUNTERS」

会 期：2025年2月15日（土）－2月24日（月・祝）

時 間：11：00－18：00（最終入場 17：30）

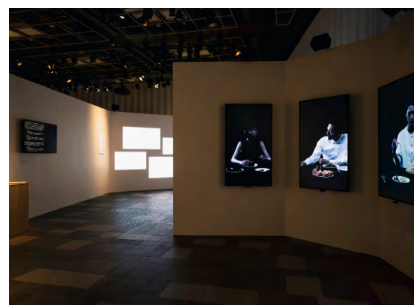
※2月15日（土）、22日（土）、23日（日）のみ11：00－19：00（最終入場 18：30）

会 場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO

（東京都中央区京橋一丁目7番1号 TODA BUILDING 4階）

入場料：無料

主 催：文化庁



昨年度（令和5年度）の成果発表イベント
「ENCOUNTERS」の様子

ウェブサイト

<https://creators.j-mediaarts.bunka.go.jp/encounters-2025>

【問い合わせ先】文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業事務局 [CG-ARTS]（広報担当：瀬賀）

Email：creator-pr@cgarts.or.jp Tel：03-3535-3501 Fax：03-4500-2279 ※受付時間：平日 10:00～17:00

※会場へのお問い合わせはご遠慮ください。

イベント

関連イベント

令和6年度採択クリエイターによるイベントや、クリエイター向けのセミナーやトークイベント等を開催します。イベントの詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

<https://creators.j-mediaarts.bunka.go.jp/news/16662>



① 令和6年度本事業採択クリエイターによるイベント

■ライブパフォーマンス「Mizuki Ishikawa + Shun Momose duo」

日時：2025年2月15日（土）18:00～18:45

Shun Momose（アーティスト／令和6年度本事業採択クリエイター）

石川 観月（アーティスト／令和6年度本事業採択クリエイター）

■トーク「祈り、芸術、量子空間：生と死を超えて」

日時：2025年2月16日（日）13:30～14:40

宇多村 英恵（ビジュアルアーティスト／令和6年度本事業採択クリエイター）

渡辺 真也（映像作家／キュレーター／令和6年度本事業採択クリエイター）

飯岡 陸（キュレーター、横浜美術館学芸員）

■パフォーマンス「The Lecture2」

日時：2025年2月22日（土）17:30～18:30

韓成南（映像作家、IAFT／IAPK／海の中の美術館ディレクター、演出家／令和6年度本事業採択クリエイター）

■ワークショップ「西暦2300年度東京湾海面都市協議会キックオフミーティング」

日時：2025年2月23日（日）12:30～13:30

吉田 裕紀（サイエンスコミュニケーター／令和6年度本事業採択クリエイター）

宮田 龍（サイエンスコミュニケーター）

清水 裕士（サイエンスコミュニケーター）

■トーク「『スペクトラム』を媒介にして話してみる」

日時：2025年2月23日（日）14:30～16:00

池添 俊（映画作家／令和6年度本事業採択クリエイター）

西原 珉（キュレーター／米国心理療法士）

田中 みゆき（キュレーター／プロデューサー）

■トーク「〈演画〉が切り開くマンガ×ゲーム×物語生成AIの新境地」

日時：2025年2月24日（月・祝）16:00～17:00

うめ・小沢 高広（マンガ家）

木原 共（ゲーム開発者／メディアアーティスト／令和6年度本事業採択クリエイター）

永良 新（マンガ家／デザイナー）

② 次世代のクリエイター向けセミナー・イベント

■ラウンドテーブル「個人ゲーム制作の未来—発表・資金・支援の新たな可能性」

日時：2025年2月15日（土）13:00～16:00

[セッション1 13:00～14:00]

榊原 寛／豊部屋（インディゲームクリエイター／令和6年度本事業採択クリエイター）

ところにより（ゲームクリエイター／令和6年度本事業事前選考員）

nakajima（ゲームクリエイター）

渡部恭己／futurala（インディゲームクリエイター／令和6年度本事業採択クリエイター）

モデレーター：米光 一成（ゲーム作家／令和5・6年度本事業アドバイザー）

[セッション2 14:30～15:30]

木原 共（ゲーム開発者／メディアアーティスト／令和6年度本事業採択クリエイター）

小光（アーティスト）

西島 大介（マンガ家／令和元年度本事業採択クリエイター）

早川 翔人（アーティスト／令和4年度本事業採択クリエイター）

モデレーター：原 久子（アートプロデューサー／令和5・6年度本事業アドバイザー）

■セミナー「多田由美による iPad マンガ制作講座」※事前申込み制

日時：2025年2月23日（日）17:00～18:30

多田 由美（漫画家／神戸芸術工科大学准教授）

伊藤 剛（マンガ評論家／東京工芸大学教授）

モデレーター：さやわか（マンガ原作者／批評家／令和5・6年度本事業アドバイザー）

③ 連携プログラムイベント

■トーク「科学の中に見つける、もう一つの謎ーファンダメンタルズプログラム」

日時：2025年2月16日（日）16:00～17:00

諏訪 葵（アーティスト／ファンダメンタルズプログラム参加者）

湊 丈俊（分子科学研究所 主任研究員／ファンダメンタルズ プログラム参加科学者）

渡邊 朋也（山口情報芸術センター アーキビスト／ファンダメンタルズプログラム第二期プログラムパートナー）

坪井 あや（ファンダメンタルズプログラム代表）

■トーク「アルゴリズムの景観：ジェネラティブアートと都市の交錯点」

日時：2025年2月22日（日）15:15～16:15

永松 歩（プログラマー／アーティスト／VJ）

高尾 俊介（アーティスト／ジェネラティブアート振興財団代表理事）

連携プログラム展示「Generative Art Project」

本展会場が位置する TODA BUILDING を拠点に戸田建設が展開するアート事業「ART POWER KYOBASHI」の一環として行われる、都市を行き交う人々のリズムから生まれるジェネラティブアートをホワイエ空間で展示します。

アーティスト：永松 歩（プログラマー、アーティスト、VJ）

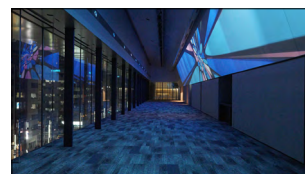
キュレーター：高尾 俊介（アーティスト、ジェネラティブアート振興財団代表理事）

会場：TODA HALL & CONFERENCE TOKYO ホール A ホワイエ

時間：11:00-19:30（日没後は屋外からもご鑑賞頂けます。本展開場時間外は会場内にはお入り頂けません。）

主催：戸田建設株式会社／一般社団法人ジェネラティブアート振興財団

詳細：<https://www.apk.todabuilding.com/event/20250215/>



文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業とは

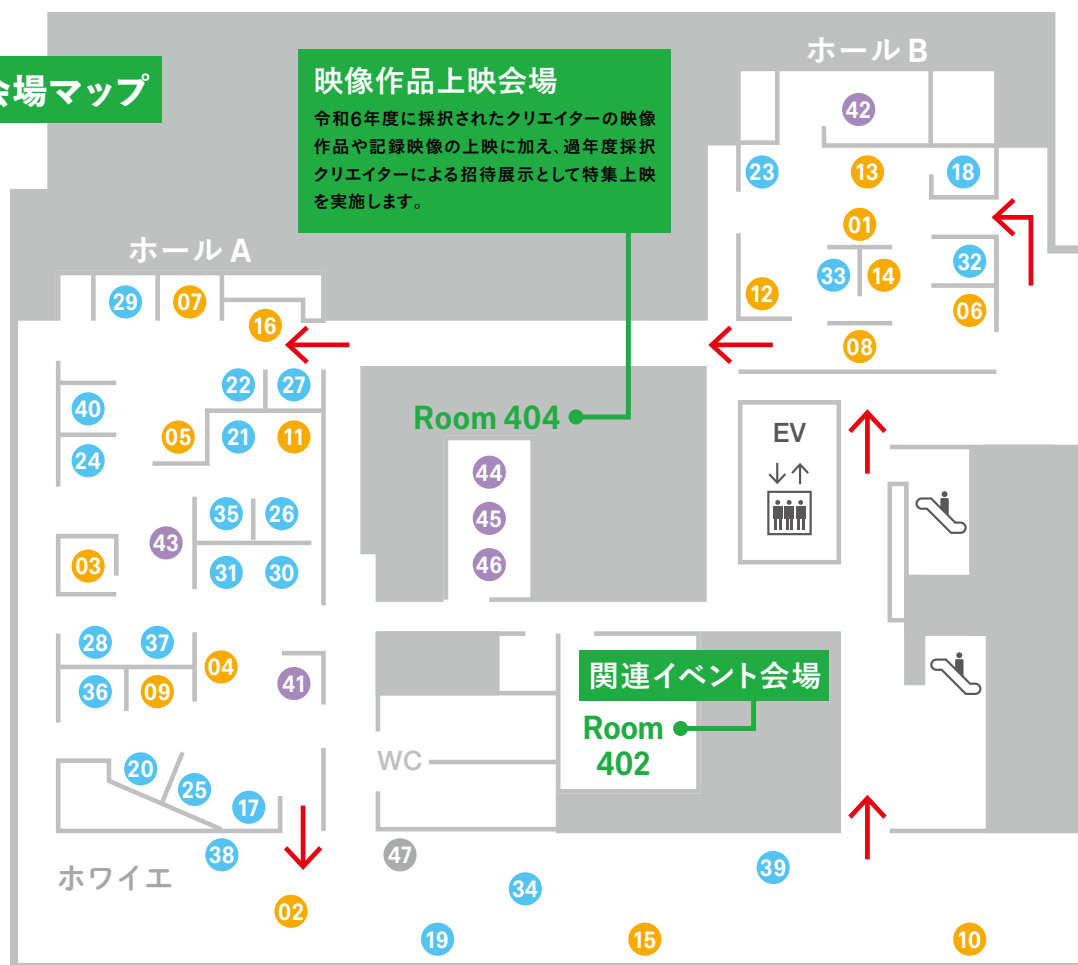
文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業では、若手クリエイターの創作活動および発表機会を支援するプログラムを実施しています。各分野に応じた適切な評価・助言ができる識者をアドバイザーとし、企画内容に応じたアドバイスを通じて、採択されたクリエイターが次のステップへと進む機会となることを目指しています。採択クリエイターの今年度の成果として、制作中のプロトタイプの展示やデモンストレーション等を行う「ENCOUNTERS」を毎年開催しています。



成果プレゼンテーション展

- 創作支援プログラム（採択年度クリエイター）
- 発表支援プログラム（採択年度クリエイター）
- 過年度採択クリエイターによる招待展示
- 連携プログラム展示

会場マップ



[ホール A・ホール B・ホワイエ] 採択年度クリエイターによる成果プレゼンテーション展

今年度の採択クリエイター 40 組による
創作・発表活動の成果やワークインプログレス
を紹介します。

過年度採択クリエイターによる招待展示

平成 23 年度からスタートした育成支援の中から、
過年度に採択されたクリエイターの招待展示・映像上映も行います。



[Room404]

映像作品の上映

令和 6 年度に採択されたクリエイターの映像作品や記録映像の上映に加え、
過年度採択クリエイターによる招待展示として特集上映を実施します。

令和 6 年度採択クリエイター：池添 俊、大高 那由子、スタジオ石（代表：Mr. 鷹）、深谷 莉沙

さんや駄々、辻 梨絵子、ヌマタ／沼田 友、持田 敦子、渡辺 真也＋宇多村 英恵 ほか

過年度採択クリエイター：久保 雄太郎、鋤柄 真希子＋松村 康平、和田 淳

採択年度クリエイターによる成果プレゼンテーション展

創作支援プログラム

- 01『手描きの計算』 阿部 和樹
- 02『Giant Micro Plastic』 安西 剛
- 03『スペクトラム』 池添 俊
- 04『Self-reference microscope』 石橋 友也
- 05『「記す」アニメーション』 大高 那由子
- 06『演画』 木原 共
- 07『歴史の終わり』 榊原 寛／豊部屋
- 08『自己同一性柔軟体操』
実験東京(安野 貴博+山根 有紀也)
- 09『プロジェクト「ZOKU」第一弾作品
“stillhualian”』 スタジオ石(代表:Mr. 鷹)
- 10『鎖に繋がれた犬のダイナミクス』 藤堂 高行
- 11『Flowers』 深谷 莉沙
- 12『野生のオーケストラが聴こえる』 丸山 翔哉
- 13『Media of Languge』
Media of Languge(代表:村本 剛毅)
- 14『MorphFlux』 森田 崇文
- 15『風の目たち』 吉田 山
- 16『CultureHouse』 渡部 恭己

発表支援プログラム

- 17『重力と素材のための図鑑』 岩竹 理恵+片岡 純也
- 18『Trace 2022-2024』 片桐 正義
- 19『未自然彫刻』 紀平 陸
- 20『再来さんやー小さい芸術祭2024
映像セクション』 さんや駄々
- 21『Is there そこにいる』 芹澤 碧
- 22『paper planes sphere』 對中 優
- 23『Efficiency of Mutualism, Energeia Cycle
分解と循環のエネルギー』 滝戸 ドリタ
- 24『All is Love』 辻 梨絵子
- 25『Archival Practice for Site-Specific
Works 3.0』 長島 勇太
- 26『〈Fire in Water〉の制作・展示』 永田 康祐
- 27『〈(実在しない)切り抜きチャンネル「20分で
わかるエマ・リーランド」〉』 ヌマタ／沼田 友
- 28『技術的嵌合地帯-CHIMERIA』 花形 慎
- 29『ドリームスケープ』 原田 裕規
- 30『AICOT 2024 in 海の中の美術館(新作展示)
一水中と陸上における鑑賞体験の拡張ー』
韓 成南
- 31『残波』 松井 美緒
- 32『みんなとてもあいまい』 松枝 熙
- 33『Green Diffusion』 水落 大
- 34『Echtzeitmusik Mizuki Ishikawa +
Shun Momose サウンドインスタレーション』
Mizuki Ishikawa + Shun Momose
- 35『「解体」映像記録上映』 持田 敦子
- 36『Resonant Inscapes』 諸星 智也
- 37『ホットサンドメーカーズクラブ』 山口 壘
- 38『Wanderers』 油井 俊哉
- 39『Water City - 海面上昇想像図』 吉田 裕紀
- 40『グッドモウニング、ミクス・オアハカ／
出雲 2024』 渡辺 真也+宇多村 英恵

過年度採択クリエイターによる招待展示

作品展示

- 41『えんちゃんち』
最後の手段(有坂 亜由夢+おいたま+コハタ レン)
- 42『BOX SEAT』 早川 翔人
- 43『記録の庭』 藤倉 麻子+大村 高広

映像上映

- 44『久保 雄太郎 特集上映』 久保 雄太郎
- 45『鋤柄 真希子+松村 康平 特集上映』
鋤柄 真希子+松村 康平
- 46『和田 淳 特集上映』 和田 淳

連携プログラム展示

- 47『Generative Art Project』 永松 歩(キュレーション:高尾 俊介)